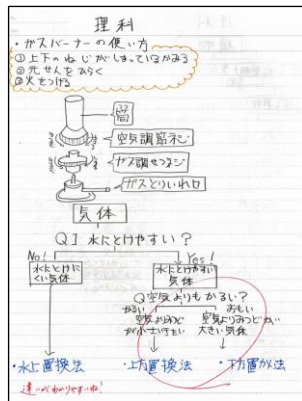


『主体的』に家庭学習に取り組んでいますか？

前回の通信でお伝えした『主体的』について、今回は家庭学習編です。“宿題は自分でやっているから、主体的なのでは？”と思った人もいるかもしれません。しかし、『主体的』に(=自分の頭で考えて)家庭学習に取り組んでいる人は意外と少ないのではないのでしょうか。Mさんの自学ノートを例に3つの項目で見てください。

何を書けばいいんだろう？
宿題だから、やらなくちゃ…。
とりあえず、授業のノートをそのまま写しておこうかな。

以前のMさん



Mさんは、“自学ノートを通して、何ができるようになりたいのか”という目的意識がないまま、『受け身』の姿勢で取り組んでいました。そのため、自学ノートをする意味はあるのだろうかという疑問に感じていました。

3つの項目で見ると…

- 目的意識をもって取り組んでいますか？ ⇒ただ何となく取り組んでいる
- “達成するためにどうすればいいのか”を考えながら取り組んでいますか？ ⇒授業ノートをそのまま写している
- 自分の学習を振り返っていますか？ ⇒テスト前の見直しに使っているが、その日に振り返ることはしない

2学期に入って、Mさんは、その日の授業を振り返ってみて、自分に必要なこと(=目標)を最初に決め、その達成のために自学ノートを使うことにしました。

2学期後半のMさん

「自学ノートを通して、これができるようになりたい!!」



さらに、よい変化が…

① 数学 … また四角錐がうまくかけないのでかけようかな。今日の授業のまとめをする。
② 英語 … 疑問文の ing をつかえるようになる。
③ 理科 … 火山の山の形を頭に思い出す。

① 大形 … 四角錐
三頭錐
円錐
直方体 (四角柱)
円柱

大でか
= 先んじてかたづけは 四角錐
= 普通のやつは 円柱(ほう)と
(かんて)

② 現在進行形
(基本文例) She is playing tennis.
大切!!
今～しています。というときは
be 動詞 (am, are, is) のあとに
動詞の ing 形を続けます。
(現在形)
She plays tennis every day.
(現在進行形) (彼女は毎日テニスをします)
She is playing tennis.
(今は今テニスをしています)

主語	be 動詞	
I	am	
You	are	
He/She/it	is	playing
We/they	are	

現在進行形は be 動詞と動詞の ing 形を使って表します。be 動詞は主語は、
て is・am・are に合います

マクマのぬきりけが 強い、より上がった形
* 激しい爆発的な火山火
* 溶岩や火山灰の色は真っ黒い色
* 昭和火山や栗山山脈がある
マクマの中程ほどの 円錐の形をして
* 激しい爆発的な噴火とおどろか
る人が交々にする。
* “の色は白くして黒くはまじり
* 富士山・樺島・浅間山がある
マクマのぬきりけが 弱く、他山の物はか
* おどろかなくな
* 黒い色
* マクマア、キラウエア (外国)

マクマのぬきりけが → 火山の口の口の
→ 地下のマクマは

Mさんの変化①
授業ノートにはない、自分なりのポイントやまとめを書くようになりました！

Mさんの変化②
ノートを埋めるのではなく、目的に合わせて、1ページを使うようになりました！

目的意識をもって取り組むようになったことで、Mさんの自学ノートの取り組み方は、大きく成長しました。さらに最後の5分間で、自学ノートを見返したり、頭に入っているのかを確認したりすれば、勉強したことがさらに定着するはずですよ。

ここで紹介したのは自学ノートの取り組み方の一例ですが、ワークやプリントも、目的意識をもって『主体的』に取り組むことはできるはずですよ。自分なりのよい方法を見つけていって下さいね。